

医政第 484 号
令和 8 (2026) 年 8 月 25 日

各医療機関の長 様

栃木県保健福祉部参事兼医療政策課長

令和 8 年度事業継続計画（BCP）策定研修(第 1 回～第 10 回)に係る受講者の募集について

本県の医療行政の推進につきましては、日頃から特段の御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

標記につきまして、厚生労働省医政局地域医療計画課長から別添のとおり通知がありましたので、受講を希望される場合は、9 月 1 日（火）17 時までに電子メールにて所定の受講申込書を御提出くださいますようお願いいたします。

なお、医療機関における BCP 策定は災害時の病院機能維持や事業損失の低減に大変有用でありますので、現時点で BCP 未策定の医療機関におかれましては、積極的に参加を御検討くださいますようお願いいたします。

記

- 1 研修日時（今回募集分 ※今年度研修は全 20 回予定されています。）

令和 8 年 10 月 30 日（金）から令和 8 年 12 月 12 日（金）の間 10 回分

※別添「令和 8 年度業務継続計画（BCP）策定研修事業実施要領」を御参照の上、
受講を希望する日程へお申込みください。

※希望日程は第 2 希望まで選択可能です。

- 2 申込方法

令和 8 (2026) 年 9 月 1 日（火）17 時までに、下記 2 名のメールアドレス宛て電子メールにてお申込みください。

申込先メールアドレス：funatogawam2001@pref.tochigi.lg.jp（舩渡川）

fujiwaras2601@pref.tochigi.lg.jp（藤原）

栃木県保健福祉部医療政策課

医療体制整備担当 舩渡川、藤原

TEL:028-623-3157 FAX:028-623-3131

E-mail:funatogawam2001@pref.tochigi.lg.jp

令和 8 年度

業務継続計画（B C P）策定研修事業
実施要領

厚生労働省医政局

1. 目的

業務継続計画（以下「BCP」という。）は、災害などの緊急時に、できる限り事業の損失を少なくし、早期に復旧するための平時からの準備体制や方策を事前にまとめ、組織内で共有できるように整備される計画である。

平成 23 年の東日本大震災を踏まえて、医療機関においてもその重要性が認識されたものの、平成 25 年に内閣府が実施した調査（「特定分野における事業継続に関する実態調査」（平成 25 年 8 月内閣府防災））では多くの病院が、

- ① BCPの整備のために必要なスキルやノウハウがないこと
- ② BCPの内容に関する情報が不足していること

などを整備が進まない理由として回答している。

そのため、平成 29 年度から、BCP策定に必要なスキルやノウハウを医療機関の担当者に習得させ、災害に強い医療提供体制の構築を図るため、本事業を実施している。

2. 研修目標

- ・ BCP策定のための組織（チーム）づくりがわかる。
- ・ BCP策定の手順（ステップ）（リスクの分析、業務内容の優先度付けを中心とした内容）がわかる。
- ・ 策定されたBCPの実効性向上のための取り組み方法（訓練等によるBCPの検証・改善の方法）がわかる。

3. 受講対象者

医療機関に勤務し、BCP策定等に従事する者（1施設あたり管理者、担当者等の計2名での受講を基本とする。）を対象とするが、必ずしも医療機関の職員のみではなく、開設者（本社・本部等）に所属する職員の受講も可とする。

4. 受講者の決定

受講者の決定は、厚生労働省において行うこととする。

（1,000施設程度（約2,000人））

5. 研修事業実施者

厚生労働省の委託によりSOMPOリスクマネジメント株式会社が行う。

6. 受講定員、研修日時

研修は20回開催し、1回あたりの受講は約50施設（100名程度）を基本とする。

研修はWeb会議ツールを利用した、オンライン方式による研修とする。

- 第1回：令和8年10月30日（金）10時00分～13時00分
- 第2回 令和8年10月30日（金）14時00分～17時00分
- 第3回 令和8年11月13日（金）10時00分～13時00分
- 第4回 令和8年11月13日（金）14時00分～17時00分
- 第5回 令和8年11月18日（水）10時00分～13時00分
- 第6回 令和8年11月18日（水）14時00分～17時00分
- 第7回 令和8年11月30日（月）10時00分～13時00分
- 第8回 令和8年11月30日（月）14時00分～17時00分
- 第9回 令和8年12月11日（金）10時00分～13時00分
- 第10回 令和8年12月11日（金）14時00分～17時00分
- 第11回 令和8年12月18日（金）10時00分～13時00分
- 第12回 令和8年12月18日（金）14時00分～17時00分
- 第13回 令和9年1月22日（金）10時00分～13時00分
- 第14回 令和9年1月22日（金）14時00分～17時00分
- 第15回 令和9年1月29日（金）10時00分～13時00分
- 第16回 令和9年1月29日（金）14時00分～17時00分
- 第17回 令和9年2月2日（火）10時00分～13時00分
- 第18回 令和9年2月2日（火）14時00分～17時00分
- 第19回 令和9年2月5日（金）10時00分～13時00分
- 第20回 令和9年2月5日（金）14時00分～17時00分

7. 研修内容

別紙 研修プログラムを標準とする。

8. その他

- ・受講申込書に記載の内容については、厚生労働省より委託先であるSOMPOリスクマネジメント株式会社（以下、「SOMPO」という）へ提供される。
- ・研修に係る諸連絡は全て、調査表に記載いただいたメールアドレスにSOMPOより

電子メール（hp-bcp@sompo-rc.co.jp）で送付するため、官公庁専用アドレスなど受信を制限するメールアドレスは登録しないこと。なお、受信設定などによって、SOMP Oから送信したメールが迷惑メールボックスに振り分けられてしまうことがあるため、
注意すること。

- ・オンラインによる研修を受講するために必要な機材、環境、筆記用具等は受講者側にて用意すること。研修に使用する資料等は、受講日の1週間前ごろに電子メールにて案内するので、受講者は必要に応じて印刷すること。
- ・（事前課題について）本研修の受講のために、BCPの考え方や、BCP策定の進め方（BCP文書ひな形あり）等を解説した動画を視聴するとともに、「BCPチェックリスト」に取り組むこと。特にBCP未策定医療機関は、上記動画を視聴し、BCP文書ひな形を用いて自らのBCP文書（案）づくりに取り組んだ上で研修に参加することが望ましい。なお、事前課題等の詳細は、受講決定後にSOMP Oより連絡される。

別紙 研修プログラム（予定）

<午前開催日（第1回、第3回、第5回、第7回、第9回、第11回、第13回、第15回、第17回、第19回）>

時間・項目	概要	備考
9:30～10:00（30分）	受講者の接続確認等の準備時間	
10:00～10:10（10分）	開会挨拶、事務連絡	・ 研修の趣旨説明 等
10:10～10:50（40分）	「医療機関のBCPの考え方と課題（事前課題のふりかえり）」 ＜講師＞ 外部有識者※	・ 事前課題のひとつである「BCPチェックリスト」の活用法等を中心に、事前課題の内容を振り返る。
10:50～12:00（70分）	「病院の災害対応の基本」 ＜講師＞ 外部有識者※	・ CSCAの観点及びEMISの活用等の観点から、業務継続体制の立ち上げ方等がわかる。
12:00～12:50（50分）	「よりよい業務継続計画（BCP）を作っていくために（訓練編）」 ＜講師＞ 外部有識者※	・ 基本的な机上訓練を通じて、その手法やBCPの見直しの進め方等がわかる。
12:50～13:00（10分）	総括、事務連絡	・ アンケート記入等

<午後開催日（第2回、第4回、第6回、第8回、第10回、第12回、第14回、第16回、第18回、第20回）>

時間・項目	概要	備考
13:30～14:00（30分）	受講者の接続確認等の準備時間	
14:00～14:10（10分）	開会挨拶、事務連絡	・ 研修の趣旨説明 等
14:10～14:50（40分）	「医療機関のBCPの考え方と課題（事前課題のふりかえり）」 ＜講師＞ 外部有識者※	・ 事前課題のひとつである「BCPチェックリスト」の活用法等を中心に、事前課題の内容を振り返る。
14:50～16:00（70分）	「病院の災害対応の基本」 ＜講師＞ 外部有識者※	・ CSCAの観点及びEMISの活用等の観点から、業務継続体制の立ち上げ方等がわかる。
16:00～16:50（50分）	「よりよい業務継続計画（BCP）を作っていくために（訓練編）」 ＜講師＞ 外部有識者※	・ 基本的な机上訓練を通じて、その手法やBCPの見直しの進め方等がわかる。
16:50～17:00（10分）	総括、事務連絡	・ アンケート記入等

※講師を担当する外部有識者は以下を予定しており、各日程でいずれかの講師が講義を担当します。（内容は各日程とも共通です）

- ・ 国立駿河療養所 皮膚科医長 堀内義仁 先生
- ・ 鳥取大学医学部 救急・災害医学分野 教授 本間正人 先生
- ・ 国立健康危機管理研究機構危機管理・運営局 DMAT 事務局 次長 三村誠二 先生
- ・ 愛知医科大学災害医療研究センター 講師 高橋礼子 先生

- (注1) 適宜、小休憩をはさみながら研修を進めます。
- (注2) オンラインでの研修実施にあたり、Web 会議ツールの「ZOOM (Zoom ビデオコミュニケーションズ社)」を利用する予定です。受講者には利用方法等を別途お知らせしますので、ZOOM がインストールされたパソコンや安定したネットワーク回線等、オンライン研修を受講できる環境は各自でご準備をお願いします。
- (注3) 研修プログラムは変更になる場合がございます。予めご了承ください。